



こそあど言葉3

こそあど言葉が指し示す部分がわかる

月 日
名 前

■ 次の文の——線部のこそあど言葉が指している部分に~~~~を書きましよう。

- (1) 駅前えきまえにスーパーまへがあった。私わたしはそこでジュースじゆうすを買かった。
- (2) へいの上うへを黒ねこくろねこが歩あるいている。昨日きのうも黒ねこくろねこが、
ここここを歩あるいているのを見みた。
- (3) 妹いもうとはうさぎうさぎのぬいぐるみぬいぐるみを持もっていて、それそれが大だいの
お気きに入いりだ。
- (4) 学校がっこうのろう下かにかざかってある絵え、あれあれはぼくぼくがかいた
ものものだ。
- (5) 向むこうの山やまを見みてください。ああちが西にしの方角ほうかくです。
- (6) 部屋へやの真中まなかにテてーブルぶるが有あり、そこそこに手紙てがみが置おいて
ああった。
- (7) 道みちの向むこうに大おおきな木きが有ある。ああそこでひひと休やすみししよう。
- (8) 私わたしはここう思おもいます。感かん謝しゃの気持きもちちが大たい切せつだと。

